

# 常任委員会での審査(委員長報告の抜粋)

## 総務委員会

本委員会が付託を受けた3議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

審査の課程において、各委員から述べられた質疑・意見・要望の主な内容は次のとおりです。

議案関連では、地方交付税・臨時財政対策債を補正した理由、今治・土生航路運行事業の計上内容、離島航路補助の対象にならない理由、災害救助費の消耗品、防災用備品の内容、尾道市税条例の一部改正の内容、合併特例債・過疎債・臨時財政対策債の基準財政需要額に計上された元利償還額、過誤納金還付金の当初予算額及び補正予算の計上理由、災害用備品の分散備蓄などについて質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

議案以外では、市庁舎の整備手法、官庁施設の総合耐震診断に対する見解、市庁舎整備に対する市民の意見集約、津波避難ビルの検討、自主防災組織の訓練支援などについて質疑・意見・要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

## 民生委員会

本委員会が付託を受けた10議案の内、2案をそれぞれ7,700万円減額する修正案が提出され、採決の結果、修正案2案は賛成多数で可決し、2案の修正部分を除いた残りの原案部分と、ほか8案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査過程で各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、(仮称)因島南放課後児童クラブ建設工事設計委託料に係わり、建設場所・今後の運営方法・定員及びクラス数などについてと外部移転する夜間救急診療所の責任者や医師の勤務及び応援体制、運営費の見通し、外部移転の目的、補正予算提案の手続きなどについて質疑、意見、要望がなされ、議案以外では、最終処分場の残余年数や計画から完成までの期間についての質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

## 文教委員会

本委員会が付託を受けた1議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

補正予算では、小学校管理費の需用費について、学校給食の地産地消の数値目標について、(仮称)因島南小学校建設工事費の減額理由について、小学校管理費の地方債の増額理由について、重井小学校南校舎の耐震補強工事後のIs値<sup>\*</sup>について、中学校管理費の補正内容について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

議案以外では、公民館の有料化、学力向上対策事業、学校図書館の司書の配置、市立美術館の展覧会の作品の公開方法、インクルーシブ教育システム、「人工放射線による内部被曝から子どもを守るために給食のより安全な提供を求める請願」の進捗状況、教科書採択に係る教育委員会会議について、質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

## 産業建設委員会

本委員会が付託を受けた11議案については全会一致で原案のとおり、可決すべきものと決しました。各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

土木費の小規模修繕委託料の増額補正理由について、今年度から導入した地域別維持修繕の効果について、市民農園の現況について、住宅マスタープランの進捗状況について、市営住宅の指定管理の実態について、危険度の高いため池の調査やため池の管理方法について、特別公共賃貸住宅の入居資格の変更内容について、災害復旧費の補正予算の計上内容について、またその他小規模修繕と地域別維持修繕の予算の割合、松ヶ峠市民農園の区画数、市民農園の利用に対する研修会の回数、市営住宅の空き家対策、市営住宅の耐震補強、災害復旧における国庫補助事業の対象工事について、質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

<sup>\*</sup>Is値とは…構造耐震指標といい、建築物の地震に対する安全性を示す指標